

令和 5 年度事業経過報告

1 令和 5 年度予算

予算科目名	予算額	主な内容
施設管理費	17,136 千円	・光熱水費 ・機械警備等の委託料
技術指導行政費	9,898 千円	・会計年度任用職員報酬 ・機器消耗品 ・機器の保守・検査費
設備整備費	1,370 千円	・検査機器等賃貸借 ・3DCAD 使用料・PC 購入費 ・平面研削盤修繕 ・パワーリフター購入費
施設改修費	3,792 千円	・レーザ加工機用ミラー部品等交換業務 ・樹木剪定及び伐採業務
機械金属業認知度向上補助金	400 千円	・機械金属製造業の人材確保に向け業界の認知度向上を図る。
【4 定補正】 技術指導行政費	92 千円	・会計年度任用職員報酬
【1 定補正】 施設管理費	917 千円	・光熱水費（電気代）

2 講習会・研修会等の開催

(1) 基礎技術講習

ア 概要

加工技術及び機械設計に関する基礎的な知識・技術習得に向けた講習会を開催。日程、レベル、場所等については、参加者の希望に合わせて随時開催。日程、レベル、場所等については、参加者の希望に合わせて随時開催。

イ 講習一覧

1	初級 CAD 入門講座（2 回実施，2 名受講）
3	CAD で学ぶ機械製図の基礎
4	基礎から学ぶレーザ加工機（2 回実施，5 名受講）
5	プレスブレーキとレーザ加工機を連携させた曲げ加工の基礎
6	製品製作のいろは（2 回実施，3 名受講）
7	ガス切断・現場製作について
8	基礎から学ぶ 3DCAD 講座（1 回実施，1 名受講） （Fusion360、Rhino、SolidWorks に対応）

(2) 関係機関との共催による講習

ア 概要

旭川工業高等専門学校，旭川高等技術専門学院，上川中部季節労働者通年雇用促進協議会，中小機構，地方独立行政法人北海道立総合研究機構（道総研）と連携し，講習会を開催。

イ 実施内容

講習名	時期	共催	参加人数	内容
3 DCAD 講座	11 月	旭川工業高等専門学校	9 名	SolidWorks を使用した設計の基礎
2 DCAD 講座	1 月	上川中部季節労働者 通年雇用促進協議会	2 名	季節雇用労働者の通年雇用に向け AR-CAD の基本技術の習得
中小機構事業説明会	2 月	中小機構北海道本部	12 名	中小機構の事業説明・個別相談会
移動工業試験場	3 月	地方独立行政法人北 海道立総合研究機構	19 名	・安全作業のためのヒューマンエラー防止策 ・金属材料の腐食概論 ・シミュレーション技術を設計に活かす
PLC 方式シーケン ス制御基礎講座	3 月 予定	旭川高等技術専門学院	定員 10 名	シーケンスソフトを使用した基礎技術の習 得

(3) 施設見学の受入

受入先	参加人数	時期
建築士会	20 名	7 月
高等技術専門学院	16 名	9 月
釧路公立大学	1 名	9 月
東神楽消費者協会	32 名	12 月
児童デイサービス「すきっぷ」	17 名	3 月

(4) メタルワーク（金属加工体験）体験事業（旭川機械金属工業振興会と共催）

回数	体験内容	参加人数	時期
第 1 回	マグテーブル製作	24 名（3 回実施）	6 月
第 2 回	銅板レリーフ製作, オリジナルキーホルダー作り, マグテーブル製作	23 名（5 回実施）	8 月
第 3 回	メタルミニカー製作	9 名（ポリテクセンター）	10 月
第 4 回	キーラック製作	32 名（あさひかわキッズタウン）	11 月
第 5 回	銅板レリーフ製作, オリジナルキーホルダー作り, メタルミニカー製作	28 名（5 回実施）	1 月

3 情報収集及び提供

製造業データベースの企業情報の提供

旭川市HPに掲載している約 130 社の企業情報について、今年度は、全社見直しをかけて、ホームページの構成を変更した。検索企業が求める情報を最初に並べ、写真が無い企業については、当センターの職員が撮影に行くなどしてリニューアルを図った。

4 施設改修

敷地に生えていた樹木の伐採や剪定を行った。（45本）

5 その他

吉峰鉄工(株)からスポットエアコンと膜厚計を寄贈いただいた。